

【M017】

VMware View Client 利用マニュアル

【macOS】

このマニュアルの対象者：職員、教員

目的：仮想デスクトップ環境にアクセスするための専用ソフトを PC にインストールして使える状態にする

※本マニュアルで使用している Web ブラウザは「Safari」です。
他の Web ブラウザをお使いの場合は、適宜読み替えてください。

目次

1. VMware View Client for Mac をインストールする	2
2. VPN に接続する	4
3. 初期設定をする	5
4. ソフトウェアアップデートについて注意点	7
5. リセット操作について	8
6. アプリケーションの実行がブロックされた場合（1回目）	10
7. アプリケーションの実行がブロックされた場合（2回目）	12

1. VMware View Client for Mac をインストールする

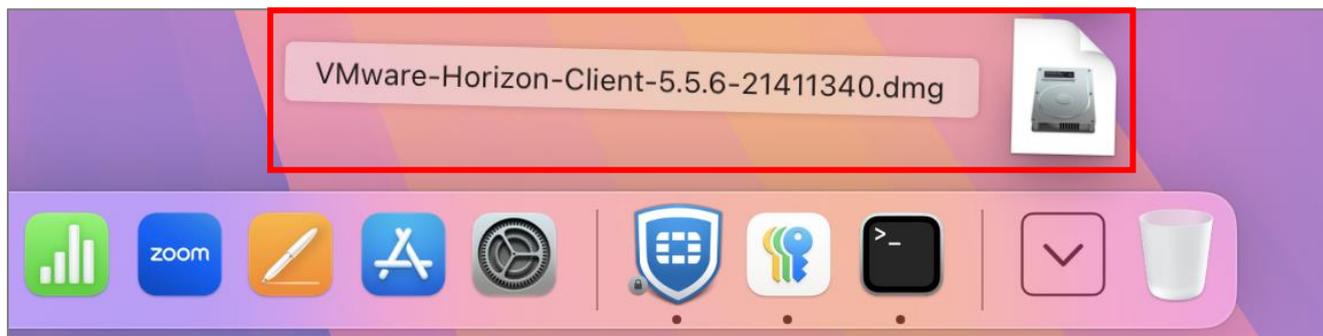
(1) Microsoft365 の SharePoint に格納してあるインストーラをダウンロードします。

[VMware-Horizon-Client-5.5.6-21411340.dmg](#)

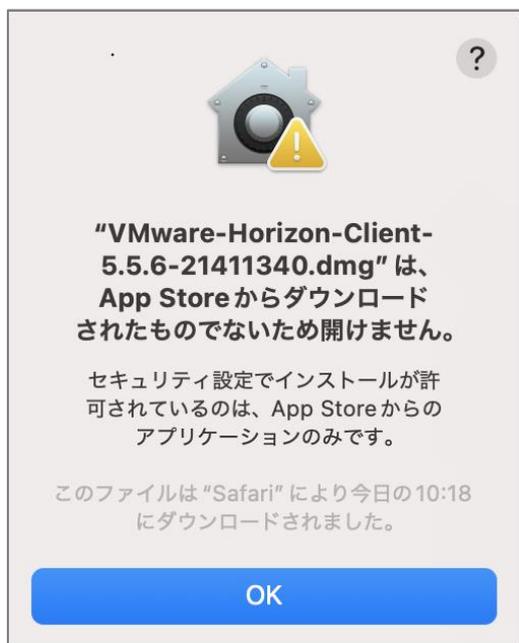
※Microsoft365 へのサインイン方法は、IT サポートサイトをご参照ください。

<https://its.hino.meisei-u.ac.jp/cat-purpose/account/#account-ss0>

(2) ダウンロード一覧から「VMware-Horizon-Client-5.5.6-21411340.dmg」を起動します。

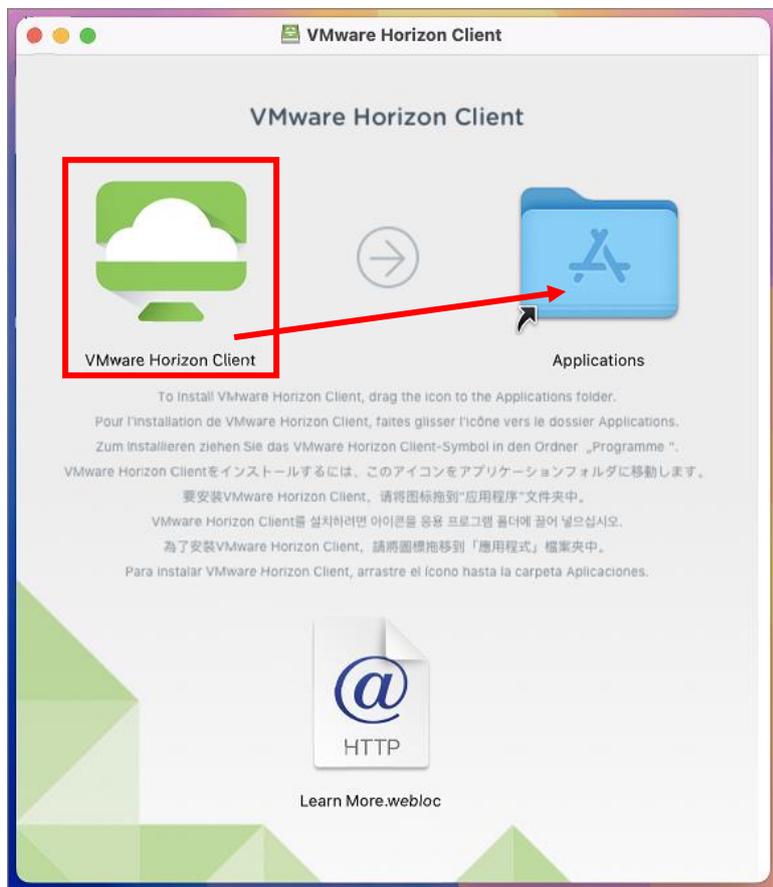


※下記のようなエラー表示がされた場合、手順「[6. アプリケーションの実行がブロックされた場合（1回目）](#)」を実施ください。

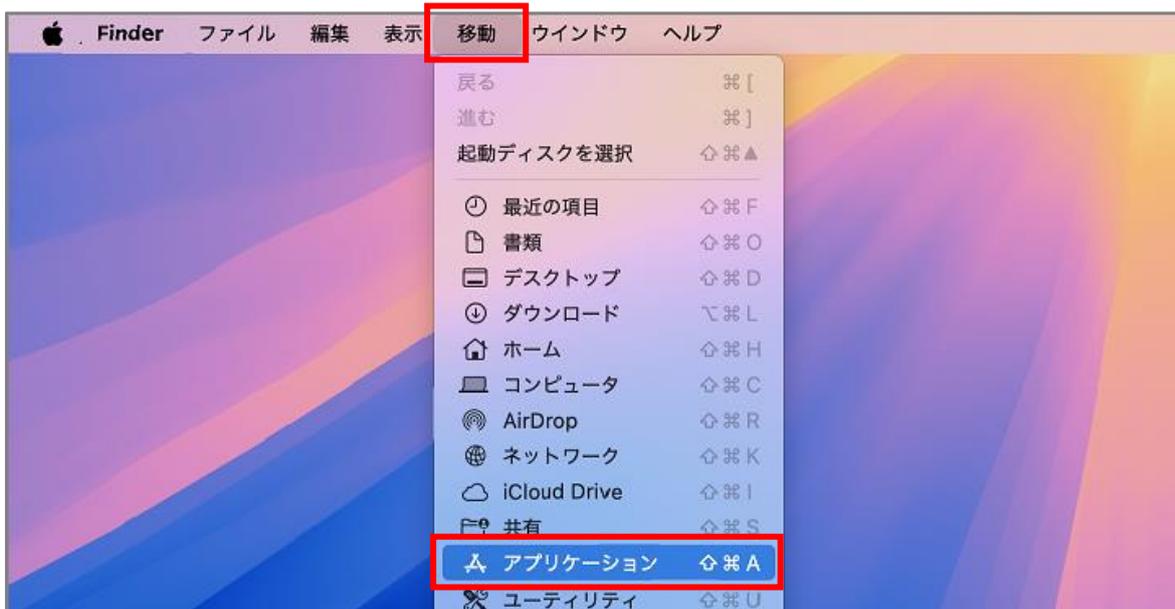


(3) [使用許諾契約書] 画面が表示された場合は、ソフトウェア使用許諾契約の条件をご覧いただいた後、「同意します」ボタンをクリックします。

- (4) 下記画面が表示されたら、VMware Horizon Client のアイコンを Applications アイコンの方へドラッグ&ドロップします。



- (5) デスクトップ画面上部のメニュー [移動] から「アプリケーション」をクリックします。



(6) 「VMware Horizon Client」アイコンが表示されていることが確認できれば、インストールは完了です。



2. VPN に接続する

(1) 現在学外にいる方は、VMware 起動前に VPN 接続ソフトを起動し接続しておく必要があります。
学内にて学内 LAN に接続している方は、VPN 接続不要なので手順「[3. 初期設定をする](#)」へスキップしてください。

※以後、学外で VMware Horizon Client を使用する際は、**毎回必ず**次の流れで手順を踏んでください。
(ホストエラーの原因となります。)

- ① PC をインターネットに接続する
- ② VPN 接続ソフト「FortiClient」接続
- ③ 「VMware Horizon Client」起動



※VPN ソフトをまだインストールしていない方は、以下よりマニュアルをご参照のうえ設定ください。

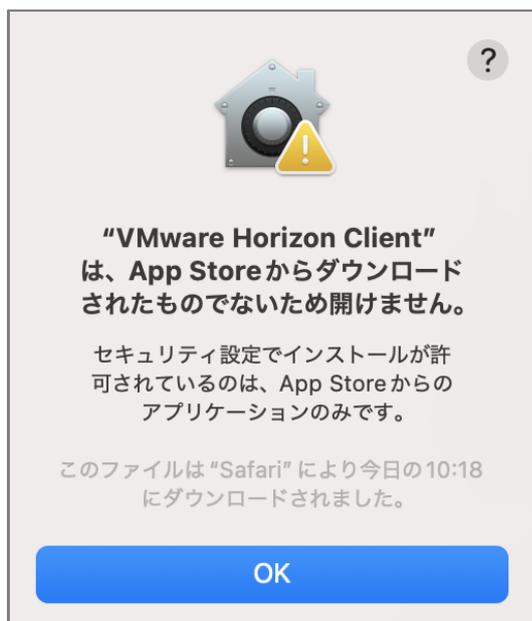
[ネットワーク](#) | [明星大学 IT サポートサイト](#)

3. 初期設定をする

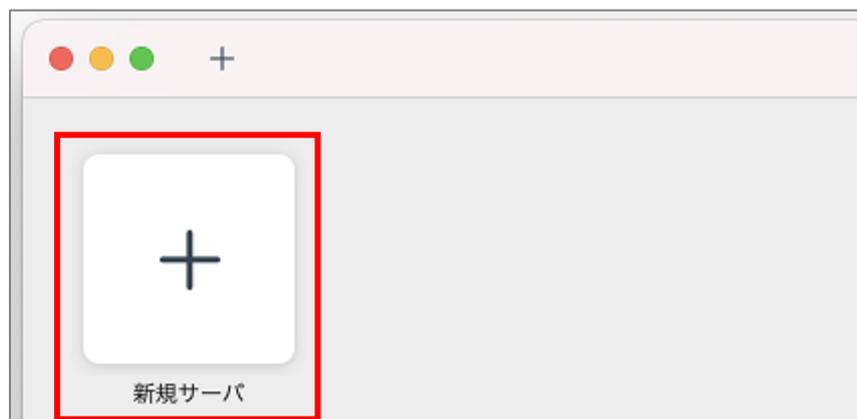
(1) アプリケーション一覧から「VMware Horizon Client」アイコンをダブルクリックします。



※下記のようなエラー表示がされた場合、手順「[7. アプリケーションの実行がブロックされた場合（2回目）](#)」を実施ください。



(2) 下記画面が表示されたら、「新規サーバ」をクリックします。

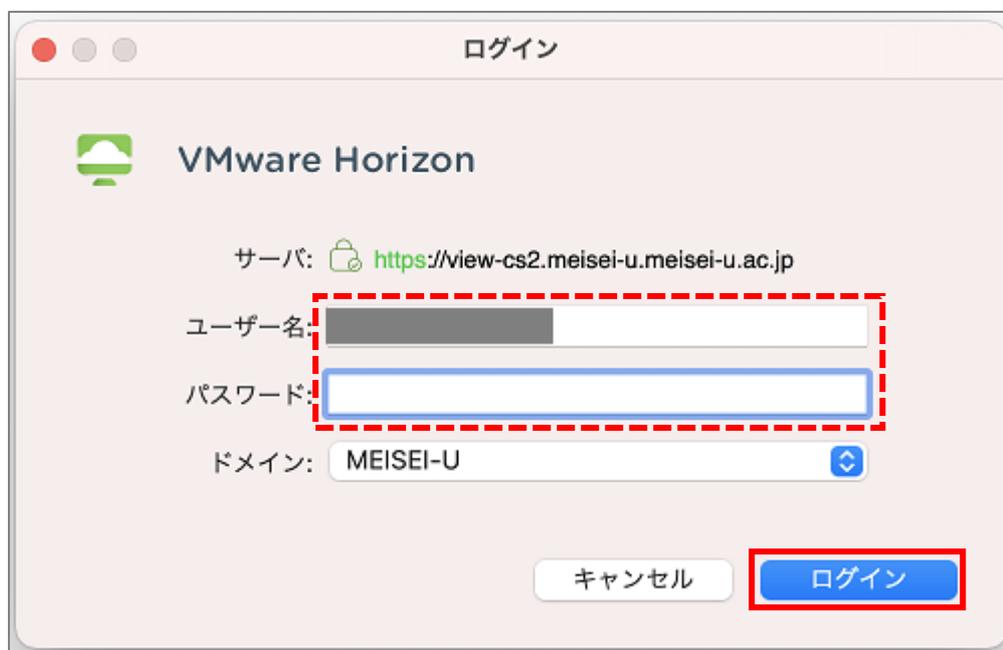


- (3) 入力欄に下記 **Connection Server** の名前を入力し、「パワーオン時に常に接続する」のチェックを外し、「**接続**」ボタンをクリックします。

【Connection Server の名前】 **https://view-cs2.meisei-u.meisei-u.ac.jp**



- (4) ユーザー名とパスワード（入職時にお渡ししている「ユーザ登録通知書」に記載）を入力し、「**ログイン**」ボタンをクリックします。

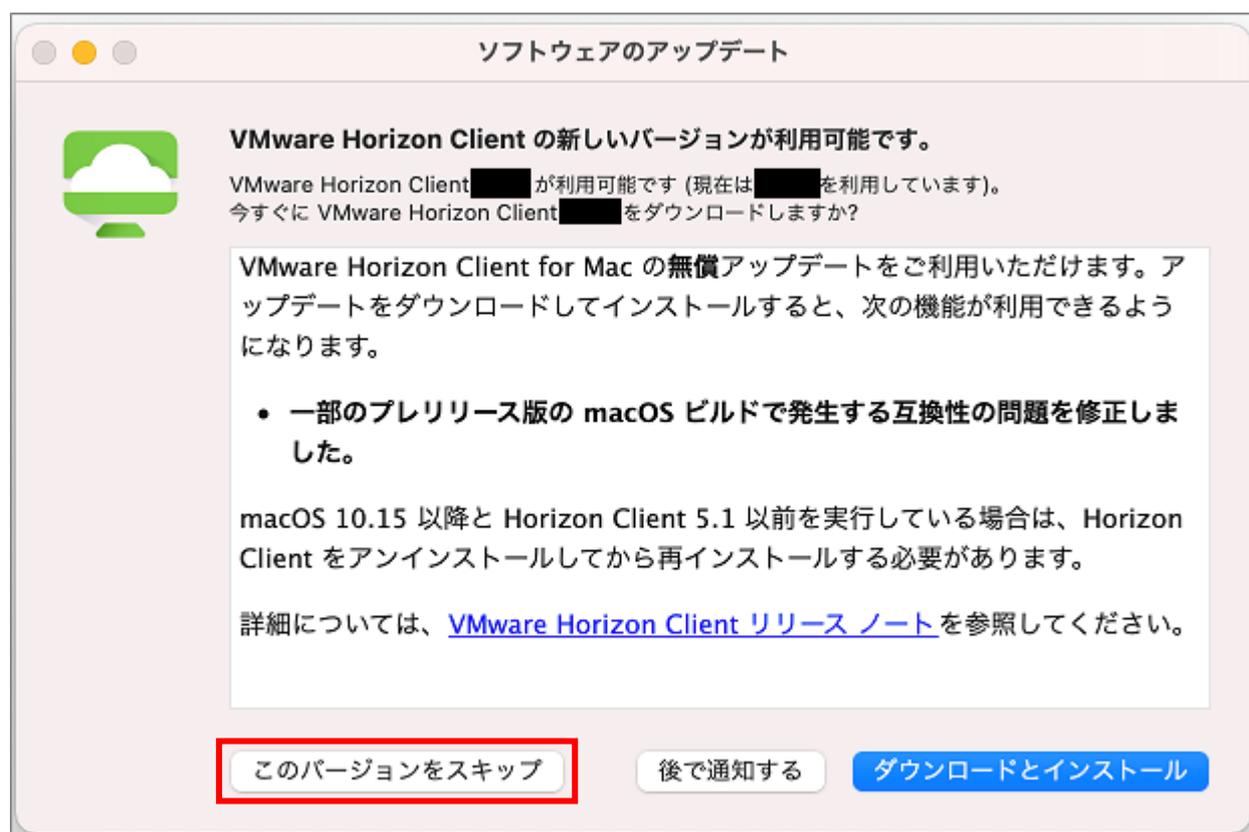


- (5) それぞれ、表示された仮想環境をご利用ください。

4. ソフトウェアアップデートについて注意点

(1) 今後「VMware Horizon Client の新しいバージョンが利用可能です。」といった画面が表示されたら、「このバージョンをスキップ」ボタンをクリックしてください。

(**5.5.6** バージョンでないと、画面点滅があるなど動作に不具合が発生する可能性があるため、新しいバージョンにしないで下さい。)

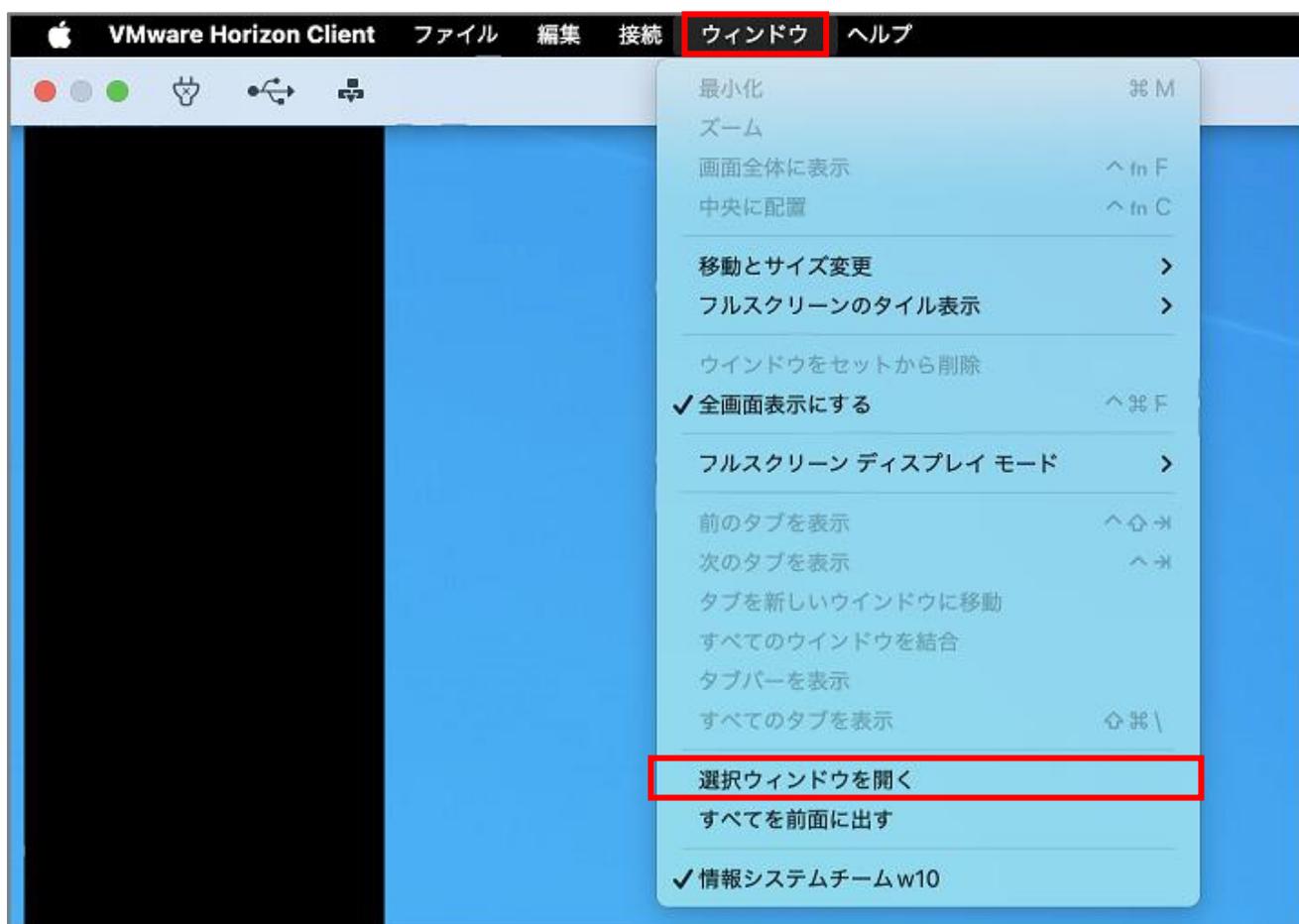


5. リセット操作について

稀に仮想デスクトップ環境が固まってしまうたり、ブラックアウトすることがあります。その際は、ご自身でリセット作業を行ってください。

※リセット操作は、物理的な PC を強制的に再起動するとき PC のリセットボタンを押す操作と同じです。仮想で開いていたすべてのファイルが閉じられますが、保存はされません。ご了承ください。

- (1) 仮想デスクトップ環境側にて、マウスカーソルを画面上部に当て続けると VM のメニューが表示されるので、メニュー「**ウインドウ**」から「**選択ウインドウを開く**」をクリックします。



(2) ご自身がお使いの仮想マシンを選択した状態で右クリックし「リセット」をクリックします。

※通常、見えるマシンは1つです。



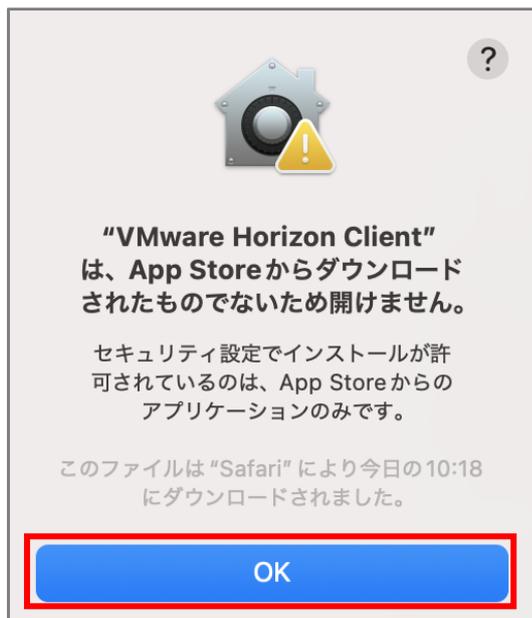
(3) 3～5分後（リセット処理に時間がかかるため）に、再度仮想マシンにログインします。

※この操作をしてもログインできない状態が続く場合は、情シスへお問い合わせください。

6. アプリケーションの実行がブロックされた場合（1回目）

インストーラは App Store からダウンロードされたものではないので、初回はエラーが出る可能性があります。下記手順でアプリを起動できるようにしましょう。

(1) 「OK」 ボタンをクリックし、画面を閉じます。



(2) 画面左上メニューから「Apple マーク」>「システム設定」をクリックします。

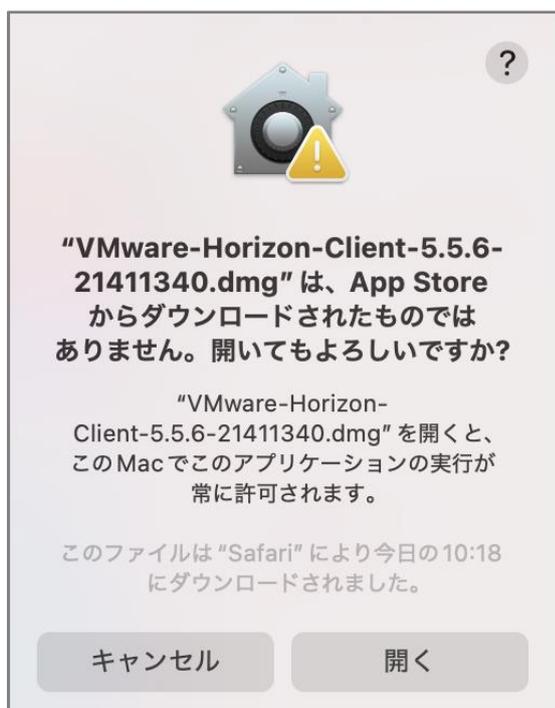


(3) 画面左側のメニューにて「プライバシーとセキュリティ」をクリックします。

- (4) 画面右側の最下部にある「セキュリティ」欄にて、
- > 「お使いの Mac を保護するために” VMware-Horizon-Client-5.5.6-21411340.dmg”がブロックされました。」表示の右横
 - > 「このまま開く」ボタンをクリックします。



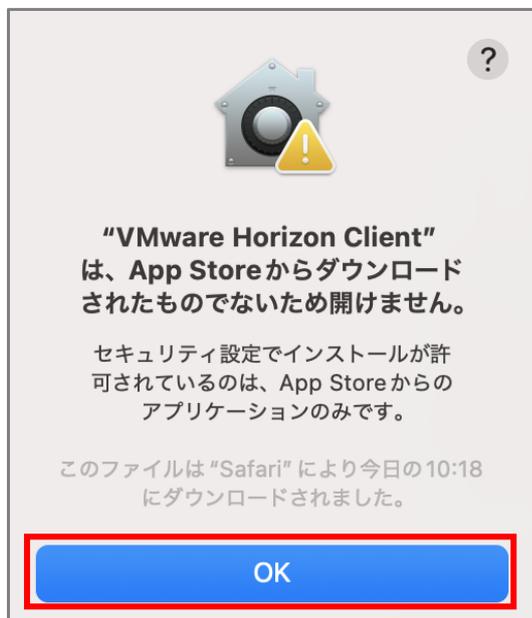
- (5) 「開く」ボタンをクリックします。



- (6) 手順「[1. VMware View Client for Mac をインストールする](#)」の (3) へ戻り、作業を続行してください。

7. アプリケーションの実行がブロックされた場合（2回目）

(1) 「OK」 ボタンをクリックし、画面を閉じます。



(2) 画面左上メニューから「Apple マーク」 > 「システム設定」をクリックします。



(3) 画面左側のメニューにて「プライバシーとセキュリティ」をクリックします。

- (4) 画面右側の最下部にある「セキュリティ」欄にて、
- > 「お使いの Mac を保護するために”VMware Horizon Client”がブロックされました。」表示の右横
 - > 「このまま開く」ボタンをクリックします。



- (5) 「開く」ボタンをクリックします。



- (6) Touch ID を設定している方はそのまま指紋認証をしてください。
Touch ID を設定していない方は、「**ユーザ名**」と「**パスワード**」欄にご自身の Mac PC に設定している 管理者権限のユーザ名とパスワードを入力し、「**OK**」ボタンをクリックします。



- (7) 手順「[3. 初期設定をする](#)」の (2) へ戻り、作業を続行してください。